モバイルホルダー　取扱説明書

商品番号：０８－０１－００９８

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特　徴～

○当製品は、カーナビ、iPhone、iPodや携帯電話などを簡単に取り付けることが出来るマルチホルダーです。
ホルダー・ステーのラインナップが豊富にあり、組み合わせ次第で車やバイク・自転車の他、様々に使える優れものアイテムです!!
２輪自転車・オートバイ、ＡＴＶ等にお使い頂けます。
ハンドルパイプ径φ１６～３２mmに取り付け可能です。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品及び取り付けた機器に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎振動により、取り付けた機器が脱落する事が考えられますので、補助的にストラップ等を取り付けて下さい。落下等で損傷しても機器の保証は一切負いかねます。
◎製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎補修部品に付きましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

⚠注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

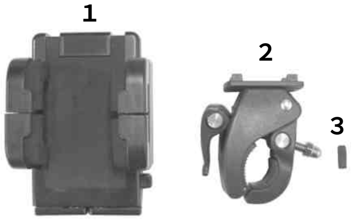
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。
(ケガの原因となります。)
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
(部品の脱落の原因となります。)

⚠警告　この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。
(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、製品の材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～

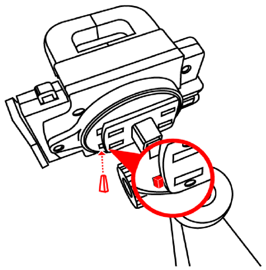


番号	部　品　名	個数
1	モバイルホルダー	1
2	ステー	1
3	脱落防止ゴム	1

～取　り　付　け　要　領～

１.ホルダーとステーの取り付け方法
・ホルダーの組立
ステーの４つの爪部分とホルダーの溝を合わせてスライドさせてはめて下さい。カチッと音がします。その後、脱落防止ゴムをホルダー裏側に挿入して下さい。
※脱落防止ゴムの使用方法は【脱落防止ゴムの使用方法】をご覧下さい。
・固定対象物の取り付け
ホルダー本体側面のボタンでアーム部分を広げ、固定対象物(iPhone等)をホルダーの中心に乗せてアームで挟み固定して下さい。また、必要に応じて側面の爪も立てて安定させて下さい。
・固定対象物の取り外し
固定対象物が挟まっている状態のまま、ホルダー側面のボタンを押しながら軽く開き、固定対象物を取り出して下さい。
その後、ホルダー側面のボタンを押しながらアーム左右を手で挟んで閉じて下さい。

２.脱落防止ゴムの使用方法
(１)商品お買い上げ時、ホルダー本体裏側に脱落防止ゴムが付いております。
ホルダーとステーを接続する前に 一旦外して下さい。
(２)ステーの４つの爪部分と ホルダーの溝を合わせてスライドさせてはめて下さい。
カチッと音がします。
(３)脱落防止ゴムを ホルダーとステーの接続部の隙間の穴に挿入します。２つの穴のうち、どちらの穴でも構いません。脱落防止ゴムは、細い方から挿入して下さい。
スムーズに挿入することが出来ます。大体３分の２程度まで入れ込んで下さい。(ゴム全体を穴に挿入しないで下さい。ホルダーとステーが外せなくなる可能性があります。)
※右図をご参照下さい



⚠ 脱落防止ゴムご使用時のご注意
ご使用前にゴムが入った状態で、ホルダーとステーが外れないかご確認下さい。
凸凹道や段差等、衝撃が加わった際には、今一度ホルダーとステーが外れていないか、ご確認下さい。
ホルダーを固定する際、ゴムを取り付けている場所が、なるべく下側になるように設置することをお勧めします。

３.ハンドルへの装着方法
・ホルダーのレバーを押し上げて固定を解除します。
・レバーを反時計回りに回してステーを緩めます。
・お好みの場所へ設置し、レバーを時計回りに回して締めます。
きつくなり回らなくなったところでレバーを倒して固定します。
・レバーが倒れない場合少し緩めて下さい。(但し緩めすぎると固定が不十分となりますのでご注意下さい。)

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７　FAX ０７２１－２４－５０５９　URL http://www.takegawa.co.jp
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７

Aug./06/ 13